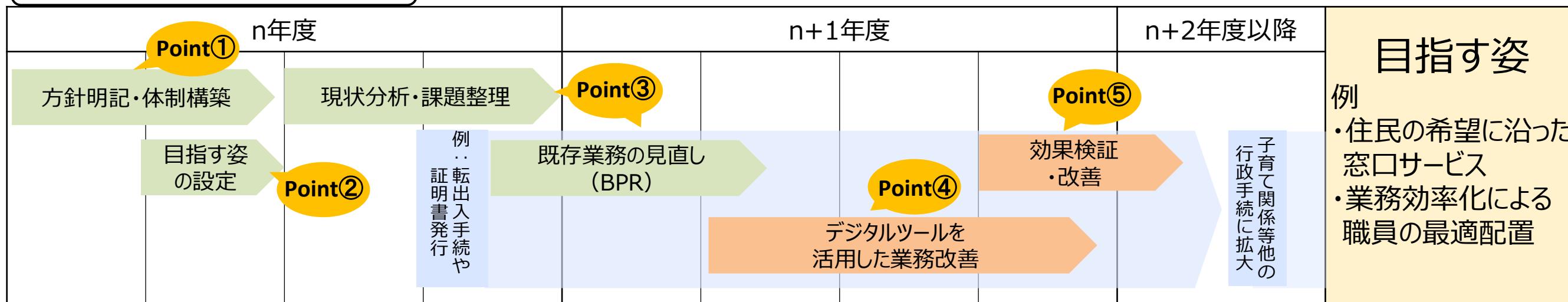


自治体の改革工程イメージ

◎改革の各段階でやるべきことや留意点ができる手順書を作成



改革のポイント

- ①全体最適化の見地から、**全庁的・横断的な推進体制を構築、機運醸成**
→DX担当課や行革担当課のみならず、住民との接点の現場である窓口所管課との協力が重要
- ②住民利便性向上と職員業務効率化を実現する**改革のあり方を設定**
→**業務効率化により職員を相談対応業務などへシフトし、住民の希望に沿った窓口の実現**（デジタル・ディバイド対策としても重要）
- ③デジタルツールを導入することが目的とならないよう、**現状分析・課題整理、導入前のBPRの徹底**
- ④**人口規模等に応じたデジタルツールの導入**
- ⑤デジタルツール導入後は、**定期的に効果検証（費用対効果等）**を行い、**更なる業務改善**を実施

手順書の構成案

1. 背景・取組意義
2. 改革の進め方
3. 改革の準備
 - ・全体方針への明記／体制構築
 - ・目指す姿の設定
 - ・現状分析／課題整理
 - ・課題解決に向けた取組の選定
 - ・ロードマップの作成 等
4. 改革の実施
 - ・既存業務の見直し（BPR）
 - ・デジタルを活用した業務改善、効果検証
 - ・業務改善後の取組（バックヤードの業務の改善等）
5. 国の取組・情報提供等
6. 用語集・様式集